

# 教員研究活動一覽

2020. 1 - 12

## 基盤看護学領域

### 看護教育学分野

#### <口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
看護実践における看護師の自律的判断に関する研究	2020年9月	日本看護研究学会雑誌 (Web開催)	前川利枝, 井村香積, 林 智子
新人看護師の看護技術に対する自己評価と指導者による他者評価の評価基準の違い	2020年9月	日本看護研究学会雑誌 (Web開催)	西山和成, 井村香積, 林 智子
模擬場面で実施した移乗技術に対する新人看護師のリフレクションの思考の特徴	2020年11月	第51回日本看護学会 看護教育学会抄録集 (Web開催)	濱口幸美, 井村香積, 林 智子

#### <公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
令和2年度 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	看護学生の深い自己理解をもたらすコミュニケーション教育方法の開発	井村香積, 林 智子, 牧野孝俊, 松田未来子
令和2年度 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	新人看護師のリアリティショック軽減に向けたSOCとソーシャルサポート認識への介入	石倉夏海, 林 智子, 井村香積
令和2年度 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	地域包括ケアシステム深化に向けた住民を含む関係者の連携推進要素評価の単一尺度開発	西出りつ子, 畑下智世, 谷村 晋, 水谷真由美, 河田志帆, 林 智子, 井村香積
令和2年度 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	多職種協働でのチーム内の葛藤認知が視点取得と対処行動をへて医療の質に及ぼす影響	林 智子, 井村香積
令和2年度 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	医療チームの専門職連携協働するための共感的理解モデルの開発	林 智子, 井村香積

#### <学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
看護研究学会東海地方会	監査	井村香積
日本看護管理学会	評議員	林 智子

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
公立西知多看護専門学校「看護研究」	非常勤講師	林 智子, 井村香積
三重看護専門学校「総合医療」	非常勤講師	井村香積
令和2年度三重県新人看護職員研修事業実地指導者研修	非常勤講師	井村香積

実践基礎看護学分野

<原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Elotuzumab, lenalidomide, dexamethasone (E-Ld) 療法が著効した髄外腫瘍を伴う難治性多発性骨髄腫	2020年3月	臨床血液 61(3): 223-227	加島江美子, 藤枝敦史, 名藤佑真, 伊野和子, 俵 功, 榎屋正造, 片山直之
Building a device-free system to prevent fractures in older people with musculoskeletal ambulatory disability symptom complex	2020年4月	International Symposium on Affective Science and Engineering ISASE2020 1-C-3	<u>Keiko Fukuroku</u> , Yugo Narita, Hiroharu Kawanaka
The Experience of Augmentative and Alternative Communication on a Half-Day Training Program on Communication for Support of People with Amyotrophic Lateral Sclerosis-Text mining the free-text comments of students from multiple healthcare disciplines-	2020年4月	International Symposium on Affective Science and Engineering ISASE2020 2-C-2	Takemasa Ishikawa, Yugo Narita, Tamotsu Imura, Yuji Tanaka, Michiko Nakai, <u>Keiko Fukuroku</u>
The Effect of a Half-Day Training Program for Students in Multiple Healthcare Disciplines on Communication Support for People with Amyotrophic Lateral Sclerosis using Pre- / Post-tests	2020年4月	International Symposium on Affective Science and Engineering ISASE2020 2-C-3	Takemasa Ishikawa, Yugo Narita, Tamotsu Imura, Yuji Tanak, Michiko Nakai, <u>Keiko Fukuroku</u>
A non-selective endothelin receptor antagonist bosentan modulates kinetics of bone marrow-derived cells in ameliorating pulmonary hypertension in mice.	2020年5月	Pulm Circ. 10(2): 2045894020919355	Kato T, Mitani Y, <u>Masuya M</u> , Maruyama J, Sawada H, Ohashi H, Ikeyama Y, Otsuki S, Yodoya N, Shinohara T, Miyata E, Zhang E, Katayama N, Shimpo H, Maruyama K, Komada Y, Hirayama M.
分裂中期 FISH 法で cryptic <i>PML/RARA</i> が 15 番染色体上に検出された複雑染色体異常を伴う治療関連 APL	2020年11月	臨床血液 61(11): 1577-1583	加島江美子, 杉本由香, 名藤佑真, 伊野和子, 俵 功, 榎屋正造, 片山直之

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
三医会・三重医学研究振興会 医学研究 助成金研究成果報告書 “運動器不安定症高齢者の骨折を予防する デバイスフリーシステム構築に向けた 基礎研究”	2020年5月	三医会会報 33, P148-150	<u>福録恵子</u>

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Difference in knowledge and recognition of nursing ethics between nursing administrator and staff nurses in Japan	2020年2月	Secretariat of the 6th WANS The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (Osaka)	Miki Nakamura, <u>Nami Imai</u>
Building a device-free system to prevent fractures in older people with musculoskeletal ambulatory disability symptom complex	2020年3月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2020 (Web開催)	<u>Keiko Fukuroku</u> , Yugo Narita, Hiroharu Kawanaka
The Experience of Augmentative and Alternative Communication on a Half-Day Training Program on Communication for Support of People with Amyotrophic Lateral Sclerosis-Text mining the free-text comments of students from multiple healthcare disciplines-	2020年3月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2020 (Web開催)	Takemasa Ishikawa, Yugo Narita, Tamotsu Imura, Yuji Tanaka, Michiko Nakai, <u>Keiko Fukuroku</u>
The Effect of a Half-Day Training Program for Students in Multiple Healthcare Disciplines on Communication Support for People with Amyotrophic Lateral Sclerosis using Pre- / Post-tests	2020年3月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2020 (Web開催)	Takemasa Ishikawa, Yugo Narita, Tamotsu Imura, Yuji Tanak, Michiko Nakai, <u>Keiko Fukuroku</u>
Characteristics of Japanese nurses' moral foundation and understanding of nursing ethics	2020年6月	International Association of Bioethics' 2020 World Congress of Bioethics 15th World Congress of Bioethics (Philadelphia)	Miki Nakamura, <u>Nami Imai</u>
運動器不安定症(MADS)を対象とした転倒・骨折予防システムの開発に向けた予備的調査	2020年10月	第22回日本骨粗鬆症学会(Web開催)	福録恵子, 成田有吾, 竹腰加奈子, 松嶋文子

<講演等>

演題名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対象
COVID-19感染パンデミックから学ぶ看護のあり方～看護職はコロナウイルスから何を学んだのか～	三重県看護協会	2020年10月	<u>今井奈妙</u>	看護職

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2019～2021 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	運動器不安定症高齢者の骨折を予防するデバイスフリーシステム構築に向けた基礎的研究	福録恵子, 成田有吾, 川中普晴

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2018～2021 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）	社会的潜在支援力の強化による環境病患者サポート体制の確立	今井奈妙, 福録恵子, 種田ゆかり, 船尾浩貴
2019～2021 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	CX3CR1 陽性単球の大腸炎関連大腸癌発症における分子病態生理学的役割の解明	榎屋正浩

<学会における活動>

名称	活動内容	活動者名
三重看護研究会	副理事	今井奈妙
三重看護研究会	編集委員	今井奈妙
三重看護研究会	査読委員	今井奈妙
日本臨床環境医学会	理事	今井奈妙
第3回三重看護研究会学術集会	準備委員会, 企画委員会	福録恵子
三重看護研究会	査読委員	福録恵子

<社会的活動>

名称	活動内容	活動者名
社会医療法人畿内会 岡波専門学校	看護学2 倫理学（非常勤講師）	今井奈妙
一般社団法人日本サステナブル建築協会	スマートウェルネス住宅等推進調査委員会委員	今井奈妙
日本赤十字豊田看護大学	環境問題と健康（非常勤講師）	今井奈妙
国際環境教育センター	センター員	今井奈妙
日本骨髄バンク	調整医師	榎屋正浩
学校法人奈良学園 奈良学園大学大学院看護学研究科	CNS 共通教育課程科目「病態生理学」（非常勤講師）	福録恵子
学校法人奈良学園 奈良学園大学大学院看護学研究科	CNS 共通教育課程科目「フィジカルアセスメント」（非常勤講師）	福録恵子
社会医療法人畿内会 岡波専門学校	基礎看護学 看護学概論Ⅱ（看護研究）（非常勤講師）	福録恵子
社会医療法人畿内会 岡波専門学校	基礎看護学 看護学概論Ⅱ（看護研究）（非常勤講師）	種田ゆかり
三医看同窓会	役員	種田ゆかり

看護管理学分野

<原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Nurses' Perception of the Bed Alarm System in Acute-Care Hospitals.	Mar, 2020	SAGE Open Nursing, (6): 1-10	Okumoto, A., Miyata, C., Yoneyama, S & Kinoshita, A.
Factors associated with the job satisfaction of certified nurses and nurse specialists in cancer care in Japan: Analysis based on the Basic Plan to Promote Cancer Control Programs.	May, 2020	PLOS ONE. 1-9	Kitajima, M., Miyata, C., Tamura, K., Kinoshita, A & Arai, H.

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
中堅看護師の職務継続意志に関連する要因の検討	2020年8月	第24回日本看護管理学会学術集会 (Web開催)	佐藤美幸, 宮田千春, 江藤由美
短時間勤務看護師の専門職性に関する研究	2020年8月	第24回日本看護管理学会学術集会 (Web開催)	多久和有加, 宮田千春

<講演等>

演題名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対象
看護職としてのキャリアデザインとキャリア開発	九州大学病院看護部	2020年10月	宮田千春	看護職
看護管理学の研究・教育の視点からのデータ活用	第58回日本医療・病院管理学会学術総会 (シンポジウム)	2020年10月	宮田千春	学会参加者

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成29年度 日本学術振興会科学研究費補助金 (基盤C)	認知症高齢者の脳の残存機能を活かしてポジティブな情動を引き出す介入	占部美恵, 北島謙吾, 福田弘子, 加藤佑作, 宮田千春, 成本 迅, 木下彩栄
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金 (若手)	介護老人保健施設における看護師の専門職的自立性向上モデルの開発	宮田千春

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本看護管理学会	学術誌編集委員	宮田千春

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
京都大学医学研究科人間健康科学系専攻	非常勤講師	宮田千春
鈴鹿医療保健大学大学院	非常勤講師	宮田千春

## 実践看護学領域

### がん看護学分野

#### <原 著>

学 術 論 文 の 名 称	発 行 年 月	発 表 誌 名 巻 (号) : 頁	著 者 ・ 共 著 者 名
看護師がおこなうがん患者の疼痛管理教育の効果と支援内容・方法の検討：無作為比較試験のメタアナリシス	2020.3	三重看護学誌 22 : 9-20	玉木朋子, 竹内佐智恵, 犬丸杏里, 辻川真弓, 大野ゆうこ
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーション教育のレジリエンスへの影響：無作為比較試験による検討	2020.5	日本緩和医療学会誌 15 (2) : 153-160	横井弓枝, 玉木朋子, 犬丸杏里, 藤井 誠, 辻川真弓
Disaster Preparedness of Persons Requiring Special Care Ages 75 Years and Older Living in Areas at High Risk of Earthquake Disasters: A Cross-Sectional Study From the Pacific Coast Region of Western Japan	2020.5	Disaster Medicine and Public Health Preparedness Published online by Cambridge University Press: 19 May 2020, p. 1-9	Hattori Y, Isowa T, Hiramatsu M, Kitagawa A, <u>Tsujikawa M</u>

#### <口述発表>

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
「A 県がんにおける質の高い看護師育成研修」のプログラムの効果	2020.2	第 34 回日本がん看護学会学術集会	福永稚子, 堀口美穂, 森多佳美, 江藤由美, 辻川真弓, 大市三鈴, 村木明美, 奥野和美, 杉野早也佳, 松本ゆかり, 川島好子, 濱口早弓, 真弓清子, 仲川むつみ
「もしバナゲーム」を用いた ACP ワークショップが参加者に与える影響	2020.2	第 35 回日本がん看護学会学術集会	犬丸杏里, 竹内佐智恵, 坂口美和, 船尾浩貴, 武田佳子, 辻川真弓
就労する女性がん患者のざ瘡様皮疹による外見の変化に対するセルフマネジメント	2020.2	第 36 回日本がん看護学会学術集会	上田祥子, 坂口美和, 辻川真弓
Sri Sathya Sai Super Speciality Hospital の環境に学ぶ緩和ケア	2020.8	緩和・支援・心のケア 合同学術大会 2020 (Web 開催)	坂口美和, 川出富貴子



<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
科学研究費基盤 C	健康状態が良い時期から始めるアドバンス・ケア・プランニングの取り組みとその評価	研究代表者：辻川真弓 研究分担者：竹村洋典，吉田和枝，犬丸杏里，竹内佐智恵，武田佳子，坂口美和，船尾浩貴，玉木朋子
科学研究費基盤 C	看護基礎教育実践への適用可能性を目指した EOL ケアシミュレーションの構築	研究代表者：玉木朋子 研究分担者：犬丸杏里，横井弓枝，大野ゆう子，藤井 誠，辻川真弓
科学研究費基盤 C	がんサバイバーの性格特性における補完療法の効果－ストレス反応機序に照合して－	研究代表者：大西和子 研究分担者：田中久美子，辻川真弓，井上佳代，中村喜美子，紀藤千春

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本死の臨床研究会	常任世話人	辻川真弓
日本死の臨床研究会	世話人	辻川真弓
日本死の臨床研究会	査読委員	辻川真弓
日本死の臨床研究会中部支部会	世話人	辻川真弓
日本緩和医療学会	査読委員	辻川真弓
第 25 回日本緩和医療学会学術大会	査読委員	辻川真弓
第 35 回日本がん看護学会学術集会	査読委員	辻川真弓

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
三重県健康管理事業センター	学術助成選考委員	辻川真弓
奈良学園大学大学院	非常勤講師	辻川真弓
三重県がん診療連携拠点病院看護部会	委員	辻川真弓
三重県がんにおける質の高い看護師育成研修	研修検討 WG 委員	辻川真弓
多様な新ニーズに対応する「がん専門人材（がんプロフェッショナル）養成プラン」 京都大学，三重大学，滋賀医科大学，大阪医科大学，京都薬科大学	コースディレクター（看護学）	辻川真弓
三重大学医学部附属病院がんセンター主催 第 13 回市民公開講座 知ってほしいがんのゲノム医療について	座長	坂口美和
第 46 回日本死の臨床研究会年次大会	企画メンバー	坂口美和

成人看護学分野

<原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
看護師がおこなうがん患者の疼痛管理教育の効果と支援内容・方法の検討：無作為化比較試験のメタアナリシス	2020年3月	三重看護学誌 22:9-20	玉木朋子, 竹内佐智恵, 犬丸杏里, 辻川真弓, 大野ゆうこ
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーション教育のレジリエンスへの影響：無作為化比較試験による検討	2020年5月	日本緩和医療学会誌 15(2):153-160	横井弓枝, 玉木朋子, 犬丸杏里, 藤井 誠, 辻川真弓

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Exploratory study of the first night sleep after laparotomy under general anesthesia	2020年1月	23rd East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) conference (Chiang Mai)	Sachie Takeuchi, Mayu Tomita
Development and evaluation of an end-of-life care simulation for undergraduate nursing students, and its prospects for wider implementation	2020年1月	23rd East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) conference (Chiang Mai)	Tomoko Tamaki, Yumie Yokoi, Anri Inumaru, Makoto Fujii, Yoko Ohno, Mayumi Tsujikawa
バーチャルリアリティを使用した訪問リハビリテーションが有効であった脳卒中後片麻痺患者の1例	2020年11月	第4回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(神戸市)	船尾浩貴, 石倉 健, 福屋有希, 池尻 薫, 櫻井善信, 武田佳子, 村田真理子, 辻川真弓, 今井 寛
COVID-19対策としてのZoomを用いた一次救命処置講習の試み	2020年12月	第23回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会(松本市)	船尾浩貴, 島岡 要, 百崎 良, 辻川真弓

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
科学研究費基盤C	健康状態が良い時期から始めるアドバンス・ケア・プランニングの取り組みとその評価	研究代表者：辻川真弓 研究分担者：竹村洋典, 吉田和枝, 犬丸杏里, 竹内佐智恵, 武田佳子, 坂口美和, 船尾浩貴, 玉木朋子
科学研究費基盤C	看護基礎教育実践への適用可能性を目指したEOLケアシミュレーションの構築	研究代表者：玉木朋子 研究分担者：犬丸杏里, 横井弓枝, 大野ゆう子, 藤井 誠, 辻川真弓

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
大阪大学大学院医学系研究科	招聘研究員	<u>玉木朋子</u>
奈良学園大学大学院	非常勤講師	<u>竹内佐智恵</u>
西山町資源と環境を守る会	執行部	<u>竹内佐智恵</u>
三重大学医学部附属病院看護師特定行為研修管理委員会	委員	<u>竹内佐智恵</u>

母性看護・助産学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
両個性を意識させることで透析導入への動機づけを図った高齢末期腎不全患者の1例	2020年5月	日本透析医学会雑誌 53巻5号, 265-270	前川道隆, <u>加藤千洋</u> , 三木祐介
NICUに入院した児の母親の直接授乳開始後1か月の母乳育児自己効力感とその関連要因	2020年10月	日本看護科学学会誌 40巻:168-176	中谷三佳, <u>大林陽子</u> , 谷村 晋, <u>新小田春美</u>

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
生後4か月児を持つ父親の平日育児時間と疲労度からみた父子の睡眠リズムおよび育てにくさの実態	2020年3月	三重看護学誌 22巻:21-30	出石万希子, <u>新小田春美</u> , 武士葉子, <u>大林陽子</u>
新生児集中治療室の環境推奨基準からみた音・光環境の検討	2020年3月	三重看護学誌 22巻:41-50	小西澄代, <u>新小田春美</u> , 内山貴文, 松本あさみ, 中谷三佳, <u>大林陽子</u> , 國分真佐代

<著書, 訳書>

著書・訳書の名称 分担領域	発行年月	発行所名	共著・共訳者名
根拠と事故防止からみた母性看護技術 第3版 第1章2. 妊婦の生活援助技術, 89-117 第2章3. 分娩援助技術, 48-259 第4章1. 新生児のアセスメント, 392-446 第4章2. 新生児の環境整備, 454-462 第4章3. 新生児の養護技術, 464-465・486-500 第4章4. 愛着行動支援技術, 516-520	2020年10月	医学書院	(編) 石村由利子, <u>大林陽子</u> , 神谷撰子, 木村奈緒美, 佐世正勝, 永澤規子, 永見桂子

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
NICUに入院した児の母親の直接授乳開始後1か月の母乳育児自己効力感の関連要因	2020年3月	第34回日本助産学会 学術集会(新潟市・オンライン)	中谷三佳, <u>大林陽子</u> , <u>新小田春美</u> , 佐藤里絵, 木全美智代
Pilot Introduction and Effects of Color Display Sound Level Meter in NICU	2020年9月	The 10th International Symposium for Sustainability by Engineering at Mie University (Research Area C)	Takafumi Uchiyama, Yuichi Noro, Harumi Shinkoda

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
Improvement of Sound Insulation Performance of Cover Cloth for Infant Incubator	2020年9月	The 10th International Symposium for Sustainability by Engineering at Mie University (Research Area C)	Yuuichi outou, Takafumi Uchiyama, Yuichi Noro, Sumiyo Konishi, <u>Harumi Shinkoda</u>
妊婦のメンタルヘルスと安全な出産のための携帯メールによる介入の効果～ランダム化比較試験～	2020年9月	第116回日本精神神経学会学術総会(仙台市・オンライン)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, 谷村 晋, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 西出りつ子, 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
妊婦のメンタルヘルスと出産を支援する携帯メール介入の効果の国際比較～日本とタイにおける効果の比較～	2020年9月	第116回日本精神神経学会学術総会(仙台市・オンライン)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, 谷村 晋, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 西出りつ子, 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
携帯メールを利用した産後の母親の育児支援に向けた取り組み	2020年9月	第116回日本精神神経学会学術総会(仙台市・オンライン)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, 谷村 晋, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 西出りつ子, 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
保育器カバーによるNICUの保育器内の音環境の改善効果の比較検討	2020年10月	第61回日本母性衛生学会学術集会(浜松市・オンライン)	小西澄代, <u>新小田春美</u> , <u>大林陽子</u>
日本人産科医の分娩に関する心理的ストレスの実態	2020年10月	第61回日本母性衛生学会学術集会(浜松市・オンライン)	入山茂美, 原田江美子, <u>大林陽子</u>
Optical Flow を用いた体動検出による新生児の睡眠・覚醒状態自動分類	2020年10月	第33回バイオメディカル・ファジィ・システム学会年次大会	服部将司, 盛田健人, 若林哲史, <u>新小田春美</u> , 松本あさみ, 野口ゆかり, 白水雅子
看護職によるCOVID-19相談業務と動機づけ面接の活用ー「関わり」と「不協和・維持トーク」への対応ー	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(オンライン)	山本晴美, 瀬在泉, 加藤千洋, 久保田聡美, 小林康江, 大野佳子, 藤澤雄太, 佐々木吉子, 藤村麻衣子

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2020～2023年度 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究	妊婦に対する冷え症ケアと妊娠経過に関する研究	研究代表者：近藤桃子

<学会における活動>

名称	活動内容	活動者名
日本応用心理学会	査読委員	新小田春美
日本母性衛生学会	学術学会誌査読委員	新小田春美
日本看護研究会	専任学会誌査読委員	新小田春美
日本看護教育学会	専任学会誌査読委員	新小田春美
日本助産学会	日本助産学会誌 専任査読者	大林陽子
寛容と連携の日本動機づけ面接学会	常任理事	加藤千洋
スマホ依存防止学会	世話人	加藤千洋

<社会的活動>

名称	活動内容	活動者名
三重胎児新生児研究会	役員	新小田春美
全国助産師教育協議会	学校代表委員	新小田春美
国立大学助産師教育協議会	学校代表委員	新小田春美
三重県母性衛生学会	日本母性衛生学会 役員， 県代議員	新小田春美
日本産業カウンセラー協会 会員研修会	講師	加藤千洋
名古屋医専看護学科専攻母性看護学	講師	加藤千洋
佐賀県産業医学協会主催健康管理実務者研修会	講師	加藤千洋
中外製薬 MIRAI プロジェクト	運営委員	加藤千洋
(株)アークレイマーケティング，(株)ノボルディスク ファーマ，糖尿病 MI ネットワーク名古屋主催糖尿病 動機づけ面接ワークショップ	講師	加藤千洋
岐阜市生活習慣病対策等従事者研修会	講師	加藤千洋
動機づけ面接調査研究所	理事	加藤千洋
日本交流分析協会	中部支部運営委員	加藤千洋

小児看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
先天性心疾患患児の親が考える「子どもが前向きに考え行動するために親としてできること」	2020年9月	小児保健研究 79(5):494-501	藤澤盛樹, <u>仁尾かおり</u> , 原口昌宏
Reliability and validity of the Japanese version of the Paediatric Pain Profile for children with severe motor and intellectual disabilities	2020年12月	PLoS ONE 15(12):e0243566.	<u>Mayumi Okita</u> , <u>Kaori Nio</u> , <u>Mayumi Murabata</u> , Hiroaki Murata, Shotaro Iwamoto

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
先天性心疾患をもつ子どもの親の認識の構造—『子どもが病気を理解する』『子どもが前向きに考え行動する』ために親としてできることに焦点を当てて—	2020年3月	日本小児看護学会誌 29:34-41	<u>仁尾かおり</u> , 藤澤盛樹, 原口昌宏
トイレのドアノブと看護のただならぬ関係	2020年3月	三重看護研究会誌 3:13-16	<u>村端真由美</u>

<著書, 訳書>

著書・訳書の名称 分担領域	発行年月	発行所名	共著・共訳者名
ナーシング・グラフィカ EX 血液/アレルギー・膠原病/感染症 感染症と看護 21章ウイルス感染症・プリオン病 2節麻疹, 3節風疹 22章細菌感染症 5節百日咳 6節ジフテリア	2020年1月	メディカ出版	薮 隆文, 矢野久子, <u>村端真由美</u> , 他

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Nurses' perceptions of the pain experienced by children with severe motor and intellectual disabilities	2020年1月	23rd East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) conference (Chiang Mai)	<u>Mayumi Okita</u>
看護基礎教育における「心臓カテーテル検査・治療を受ける子どもの看護」の授業展開	2020年1月	第31回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会学術集会 (那覇市)	<u>仁尾かおり</u> , <u>村端真由美</u> , 大北真弓, 大橋啓之, 澤田博文, 三谷義英

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 ( 開 催 地 )	発 表 者 名
Nursing practice for the independence of children with chronic illness from infancy to adolescence	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	<u>Kaori Nio</u> , Chikaho Nomaguchi, Miyuki Nishida, Ikuko Oikawa, Ryo Hayashi, Aki Aratake
Nursing practice for parents for the independence of children with chronic illness from infancy to adolescence.	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	Miyuki Nishida, <u>Kaori Nio</u> , Chikaho Nomaguchi, Ikuko Oikawa, Ryo Hayashi, Aki Aratake
小児外来での療養環境表面との接触状況と衛生管理に関する検討	2020年2月	第35回日本環境感染学会総会・学術集会(横浜市)	吉川寛美, <u>村端真由美</u> , 鈴 美里, 住田千鶴子, 矢野久子
重症心身障害児の痛みの代替的評価－FLACC日本語版を使用して－	2020年9月	日本小児看護学会 第30回学術集会(オンライン)	<u>大北真弓</u>
先天性心疾患をもつ人が重要と認識する「職場の重要他者からの支援」の構造	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(Web)	仁尾かおり, 藤澤盛樹, 澤田 唯
先天性心疾患をもつ子ども(人)が重要と認識する「学校生活における重要他者からの支援」の構造	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(Web)	藤澤盛樹, <u>仁尾かおり</u> , 澤田 唯
交流集会 成人診療科への転科が困難な小児期発症の慢性疾患患者－小児医療施設に通院する成人患者のケアを考える－	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(Web)	水野芳子, 仁尾かおり, 中村伸枝, 西村あをい, 黒田光恵, 森貞敦子, 山崎啓子, 内海加奈子, 栗田直央子
痛み評価尺度 Paediatric Pain Profile 日本語版の信頼性と妥当性の検証	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(オンライン)	<u>大北真弓</u> , <u>村端真由美</u> , <u>仁尾かおり</u>
小児科外来での待ち時間の過ごし方と保護者の衛生認識の検討	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会(オンライン)	吉川寛美, <u>村端真由美</u> , 矢野久子

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
令和2～5年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C)	先天性心疾患をもつ子どもの病気認知を促進する重要他者によるかかわり方モデルの構築	研究代表者: <u>仁尾かおり</u> 研究分担者:北村千章
平成30～33年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(B)	小児期を通して行う慢性疾患児の自立に向けた看護療養支援システムの構築	研究代表者:野間口千香穂 研究分担者:及川郁子, <u>仁尾かおり</u> , 西田みゆき, 林 亮, 荒武亜紀
平成31～33年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C)	小児医療施設で診療を受ける成人期の小児慢性疾患患者の看護ケアモデル構築	研究代表者:水野芳子 研究分担者: <u>仁尾かおり</u> , 檜垣高史, 田中 学, 西村あをい



研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成30～32年度 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業））	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の発展に資する研究	研究代表者：松垣高史 研究分担者：及川郁子 他 研究協力者：野間口千香穂， 西田みゆき， <u>仁尾かおり</u> 他
2017～2020年度科学研究費補助金（基盤C）	長期在宅療養中の炎症性腸疾患感染予防ためシステム構築に関する研究	研究代表者：村端真由美 研究分担者：矢野久子， 加藤はる，内田恵一
2019～2021年度公害健康被害予防事業に係る調査研究事業	ライフサイクルから考えるぜん息の長期予後と寛解・増悪に関わる因子の解明に関する研究	研究代表者：藤澤隆夫 共同研究者：大矢幸弘， 海老澤元宏，今井孝成， 長尾みづほ， <u>村端真由美</u> ， 土生川千珠，柳田紀之， 本村知華子，他
2020～2022年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	ワクチンの有効性・安全性と効果的適用に関する疫学研究	研究代表者：廣田良夫 共同研究者：福島若葉， 大藤さと子，岡田賢司， 中野貴司，原めぐみ，他8名 研究協力者：斎藤智也， 鈴木幹三，小笹晃太郎， 葛西 健，矢野久子， <u>村端真由美</u> ，他
2019～2021年度 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金） 基盤研究（C）	痛み評価尺度 Paediatric Pain Profile 日本語版の開発	研究代表者：大北真弓 研究分担者： <u>仁尾かおり</u> ， <u>村端真由美</u> ，岩本彰太郎

<学会における活動>

名称	活動内容	活動者名
日本小児看護学会	専任査読者	<u>仁尾かおり</u>
日本小児循環器学会	評議員， 多領域専門職委員会委員長	<u>仁尾かおり</u>
日本看護科学学会	和文誌編集委員会専任査読委員	<u>仁尾かおり</u>
日本家族看護学会	専任査読者	<u>仁尾かおり</u>
日本循環器看護学会	専任査読委員	<u>仁尾かおり</u>
日本小児保健協会	投稿論文査読者	<u>仁尾かおり</u>
三重県小児保健協会	理事	<u>仁尾かおり</u>
武庫川女子大学	査読委員	<u>仁尾かおり</u>
Japan Journal of Nursing Science	査読委員	村端真由美
日本小児臨床アレルギー学会誌	査読委員	村端真由美
三重看護学誌	査読委員	村端真由美
東海地区小児糖尿病サマーキャンプ研究会	世話人	村端真由美
三重看護研究会	事務局	村端真由美

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
四條畷学園大学看護学部	家族看護学（非常勤講師）	仁尾かおり
三重大学医学部附属病院看護部 令和元年度レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研修	講師	仁尾かおり
三重大学教育学部	子どもの保健Ⅰ・Ⅱ（非常勤講師）	仁尾かおり, 村端真由美
愛知医科大学大学院看護学研究科	非常勤講師	村端真由美
松阪看護専門学校	非常勤講師	村端真由美
四日市市公害健康被害予防事業「チャレンジ・デイキャンプ」	運営委員	村端真由美
愛知感染予防ネットワーク	幹事	村端真由美
三重ファミリールームボランティアの会	顧問	村端真由美
三医看同窓会	役員	大北真弓

老年看護学分野

<原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
Disaster Preparedness of Persons Requiring Special Care Ages 75 Years and Older Living in Areas at High Risk of Earthquake Disasters: A Cross-Sectional Study From the Pacific Coast Region of Western Japan	2020年5月	Disaster Medicine and Public Health Preparedness Published online by Cambridge University Press: 19 May 2020, pp. 1-9	<u>Yuka Hattori</u> , <u>Tokiko Isowa</u> , <u>Mayuko Hiramatsu</u> , <u>Akiko Kitagawa</u> , Mayumi Tsujikawa

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Effects of human resource development as disaster prevention countermeasure for elderly people in Japan	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	<u>Tokiko Isowa</u> , <u>Yuka Hattori</u> , <u>Akiko Kitagawa</u> , <u>Mayuko Hiramatsu</u>
Status Survey of Recognition among Care Workers concerning End-of-Life Care to Elderly People with Dementia in Their Daily Lives	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	<u>Mayuko Hiramatsu</u> , <u>Tokiko Isowa</u> , <u>Akiko Kitagawa</u> , <u>Yuka Hattori</u>
Examination of issues identified during Project to Create Welfare Evacuation Shelter Operation Manual for long-term care insurance facilities	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	<u>Akiko Kitagawa</u> , <u>Tokiko Isowa</u> , <u>Mayuko Hiramatsu</u> , <u>Yuka Hattori</u>
Effects of Poor Neighborhood Communication on Disaster Preparedness: A Study on the Characteristics of Older Persons Requiring Special Care in Coastal Communities of Western Japan	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪市)	<u>Yuka Hattori</u> , <u>Mayuko Hiramatsu</u> , <u>Tokiko Isowa</u> , <u>Akiko Kitagawa</u>
地震災害リスクの高い地域に住む後期高齢者の特性や災害準備の経年変化	2020年12月	第40回日本看護科学学会学術集会 (Web開催)	<u>服部由佳</u> , <u>平松万由子</u> , <u>磯和勅子</u> , <u>北川亜希子</u>

<講演等>

演 題 名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対 象
高齢者の人権—虐待と貧困—	津地域ミニ人権大学講座 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ	2020年12月	<u>磯和勅子</u>	県民および行政職員

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2015～2019年度科学研究費補助金（基盤C）	高齢者および災害時要援護者に配慮した避難所運営のための地域防災対策支援方法の構築	研究代表：磯和勅子 研究分担：平松万由子， 北川亜希子，服部由佳
中部電力（産学連携事業）	災害時要援護者対策および介護予防活動ならびに避難所運営支援の検討	研究代表：磯和勅子 研究分担：平松万由子， 北川亜希子，服部由佳
2016～2019年度科学研究費補助金（基盤B）	急性期病院における認知症看護卒後研修プログラムの開発と評価	研究代表：グライナー智恵子 研究分担：磯和勅子
2019年度～2023年度科学研究費補助金（基盤C）	高齢者福祉施設等における津波被害時の避難計画作成による防災対応システムの構築	研究代表：北川亜希子 研究分担：磯和勅子， 平松万由子，服部由佳

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本災害看護学会	代議委員	磯和勅子
日本災害看護学会	査読委員	磯和勅子
日本認知症ケア学会	代議員	平松万由子
日本認知症ケア学会東海地域部会	部会委員	平松万由子
2020年度認知症ケア学会東海地域大会	プログラム委員	平松万由子

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
志摩市役所 介護・総合相談支援課「高齢期の運動指導者養成講座」	講師	磯和勅子
志摩市役所 介護・総合相談支援課「高齢期の運動指導者フォロー研修」	講師	磯和勅子
中勢認知症集談会	世話人	磯和勅子
2020年度三重県立看護大学地域交流センター 認定看護師教育課程「認知症看護」：認知症看護倫理	講師	平松万由子
三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座主催；事例相談会（認知症サポート医フォローアップ研修会）	世話人	平松万由子
三重大学みえ防災塾	運営委員	服部由佳

## 広域看護学領域

### 精神看護学分野

#### <原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Temperament and professional quality of life among Japanese nurses.	2020年5月	Nursing open 7(3): 700-710	Koji Tanaka, Satomi Ikeuchi, Keiko Teranishi, Masato Oe, Yuko Morikawa, Chizuko Konya
A Pilot Randomized Controlled Trial of a Text Message Intervention to Promote Help Seeking for Psychiatric Outpatients	2020年7月	Comput Inform Nurs. 2020 Jul 27.	Toyohiko Kodama, Yuko Tamura, Teruhisa Komori, Mika Kataoka, Kazumasa Igura, Takeshi Hashimoto

#### <総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
精神科病院の看護トップマネージャーが抱える課題についての国内文献レビュー	2020年3月	朝日大学保健医療学部 看護学科紀要, 6: 27-33	松井陽子, 片岡三佳
気分障害による休職後に復職・就労継続している労働者のレジリエンス	2020年12月	日本看護研究学会雑誌 43(5): 847-855	大江真人, 田中浩二, 川崎絵里香, 大江真吾, 長山 豊

#### <口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Age comparison of psychiatric outpatients' problems and help-seeking behavior	2020年2月	The 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (Japan)	Toyohiko Kodama, Yuko Tamura, Mika Kataoka, Kazumasa Igura, Takeshi Hashimoto
精神科病棟における看護師が行う「声かけ」に関する研究	2020年8月	日本精神保健看護学会 第30回学術集会・総 会(福岡県)	西田祐紀, 中井理賀, 片岡三佳
精神科看護管理者のリカバリー志向の概念分析—中間報告—	2020年8月	日本精神保健看護学会 第30回学術集会・総 会(福岡県)	松井陽子, 片岡三佳
精神科看護管理者のリカバリー志向に関与する要因とその構造化: 共分散構造分析による検討	2020年12月	第40回日本看護科学 学会学術集会(東京)	松井陽子, 片岡三佳, 谷村 晋

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2016年度～2020年度科学研究費補助金（若手研究B）	うつ病休職者を対象とした就労継続支援モデルの開発と評価	大江真人

<学会における活動>

名称	活動内容	活動者名
看護実践学会	専任査読者	大江真人
日本看護研究学会	評議員，査読委員	片岡三佳
日本精神保健看護学会	代議員，査読委員	片岡三佳
日本看護科学学会	査読委員	片岡三佳
The Journal of Nursing Investigation	編集委員，査読委員	片岡三佳
日本精神保健看護学会第30回総会・会学術集会（福岡市）	査読委員	片岡三佳
日本看護研究学会第46回学術集会（札幌市）	査読委員	片岡三佳

<社会的活動>

名称	活動内容	活動者名
新しい精神障害者の地域生活支援を考える会「笑抱の会」	企画運営	片岡三佳
兵庫医療大学大学院	非常勤講師（看護倫理）	片岡三佳
徳島大学大学院	非常勤講師（コンサルテーション）	片岡三佳
大阪暁光高等学校看護専攻科	非常勤講師（精神看護学概論）	片岡三佳

地域看護学分野

<原 著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Exposure to Information and Seat Belt Use among Pregnant Women:A Cross-sectional Study in Suburban Japan	2020年8月	The Kitakanto Medical Journal 70(3): 207-213	Hoshino M, Shinozaki H, <u>Ogawa S</u> , Hayashi K, Itoh M, Iwase A
Disordered Eating Attitude and Associated Factors among University Students in Ulaanbaatar, Mongolia	2020年8月	The Kitakanto Medical Journal 70(3): 223-228	ChoiJiljav D, Nasanjargal T, <u>Ogawa S</u> , Oidov B, Yanjmaa E, Nyam N, Munkhbat L, Dash M, Hayashi K, Irie Y, Shinozaki H
NICU に入院した児の母親の直接授乳開始後1か月の母乳育児自己効力感とその関連要因	2020年10月	日本看護科学会誌 40: 168-176	中谷三佳, 大林陽子, <u>谷村 晋</u> , 新小田春美
Association between trends in adolescents' smoking prevalence and MPOWER achievements globally	2020年10月	日本小児禁煙研究会雑誌 10(2): 55-61	<u>Mizutani M</u> , Sugiarto H, <u>Tanimura S</u> , Bando H, <u>Ogawa S</u> , Oktaviani S, <u>Nishide R</u>
未成年者の喫煙による補導等に関する動向と今後の課題	2020年10月	日本小児禁煙研究会雑誌 10(2): 62-66	坂東春美, <u>水谷真由美</u> , 城島哲子
Sensitivity and specificity of different antibody tests for detecting varicella-zoster virus	2020年12月	Journal of Infection and Chemotherapy 26(12): 1283-1287	Otani N, Shima M, <u>Tanimura S</u> , Ueda T, Ichiki K, Nakajima K, Takesue Y, Honjo K, Okuno T

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Utilization of positive deviance into research activity for community health	2019年10月 (2020年に遅延発刊)	Asian Community Health Nursing Research 1(3): 1-6	Bando H, <u>Mizutani M</u>
災害時の避難所における高血圧発生要因と循環器疾患に関する現状と課題	2020年3月	三重看護学誌 22: 51-58	納谷和誠, 関口公平, <u>水谷真由美</u>
海外研修学生の受け入れと派遣に関する看護学科国際交流委員会の活動ー2018年度後期と2019年度前期の記録	2020年3月	三重看護学誌 22: 69-72	成田有吾, 竹内佐智恵, 船尾浩貴, 武田佳子, 宮田千春, 大北真弓, <u>水谷真由美</u> , 小瀬古隆, 廣畑 静

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
未成年者の喫煙による補導等に関する動向と今後の課題	2020年2月	第10回日本小児禁煙研究会学術集会(誌上発表)	坂東春美, <u>水谷真由美</u> , 城島哲子
世界における青少年の喫煙率推移とMPOWER達成度との関連	2020年2月	第10回日本小児禁煙研究会学術集会(誌上発表)	<u>水谷真由美</u> , Heri Sugiarto, <u>谷村 晋</u> , Sofi Oktaviani, 坂東春美, <u>小川将太</u> , <u>西出りつ子</u>
成人のスキルと健康寿命の関連: 33カ国のデータによる分位点回帰モデル	2020年3月	第38回日本国際保健医療学会西日本地方会(誌上発表)	<u>谷村 晋</u> , Yog Maya Bhandari, <u>水谷真由美</u> , <u>小川将太</u> , <u>西出りつ子</u>
Current Situation of Nursing Care in Japan	2020年5月	National 6th Annual Conference and First Online Conference (オンライン開催)	<u>Ogawa S</u>
妊婦のメンタルヘルスと出産を支援する携帯メール介入の効果の国際比較: 日本とタイにおける効果の比較	2020年6月	第116回日本精神神経学会学術総会(オンライン開催)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, <u>谷村 晋</u> , 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, <u>西出りつ子</u> , 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
妊婦のメンタルヘルスと安全な出産のための携帯メールによる介入の効果~ランダム化比較試験~	2020年6月	第116回日本精神神経学会学術総会(オンライン開催)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, <u>谷村 晋</u> , 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, <u>西出りつ子</u> , 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
携帯メールを利用した産後の母親の育児支援に向けた取り組み	2020年6月	第116回日本精神神経学会学術総会(オンライン開催)	児玉豊彦, 大林陽子, 宮田千春, 新小田春美, 村端真由美, 中谷三佳, <u>谷村 晋</u> , 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, <u>西出りつ子</u> , 成田有吾, 門脇文子, 片岡三佳, 石本恭子, 山田奈央, 池田智明, ピアヌート ズート
納豆消費とCOVID-19死亡数の地域相関: 地理加重ゼロ過剰ポアソン回帰モデルによる検討	2020年10月	第79回日本公衆衛生学会総会(オンライン開催)	<u>谷村 晋</u> , <u>水谷真由美</u> , <u>小川将太</u> , <u>西出りつ子</u>
水痘・帯状疱疹ウイルスの各種抗体検査法における感度・特異度の検討	2020年10月	第79回日本公衆衛生学会総会(オンライン開催)	大谷成人, <u>谷村 晋</u> , 余田佳子, 蓮沼英樹, 島 正之
精神科看護管理者のリカバリー志向に關与する要因とその構造化: 共分散構造分析による検討	2020年12月	第40回日本看護科学学会学(オンライン開催)	松井陽子, 片岡三佳, <u>谷村 晋</u>



発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
R による色覚バリアフリーグラフィック	2020 年 12 月	2020 年度統計数理研究所共同研究集会「データ解析環境 R の整備と利用」(オンライン開催)	谷村 晋

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2018～2020 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（基盤研究 C）	地域包括ケアシステム深化に向けた住民を含む関係者の連携推進要素評価の単一尺度開発	西出りつ子，井村香積，畑下博世，林 智子，河田志帆，谷村 晋，水谷真由美
2020～2023 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（若手研究）	インドネシア農村 PD 女性を援用した地域健康推進員と協働する定期的血圧測定 RCT	水谷真由美
2018～2021 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（基盤研究 C）	育児期の無職女性の主体的な保健行動の促進に向けた健康支援プログラムの開発	河田志帆，今西誠子，畑下博世，西出りつ子，水谷真由美
2017～2021 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（基盤研究 B）	外国人の出身国および我が国の ECD 事情のデータベース作成	森山ますみ，荒木田美香子，石川陽子，亀井 縁，五味麻美，二田水彩，水谷真由美，吉野八重，石川勝彦，因 京子，小川正子
在宅医療助成 勇美記念財団 2020 年度 在宅医療研究への助成	非がん療養者への緩和ケア実践の阻害要因に関する訪問看護師を対象とする量的横断研究—がん療養者との比較—	中田花梨，西出りつ子，谷村 晋，水谷真由美，小川将太

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本国際保健医療学会	代議員	谷村 晋
日本国際保健医療学会西日本支部	共同代表	谷村 晋
日本公衆衛生学会	編集委員，代議員	谷村 晋
日本健康医学会	理事，編集委員	西出りつ子
びわ湖国際医療フォーラム	世話人	水谷真由美

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
神戸大学	非常勤講師	谷村 晋
鈴鹿医療科学大学	非常勤講師	谷村 晋
滋賀医科大学	非常勤講師	水谷真由美
滋賀県立総合保健専門学校	非常勤講師	水谷真由美
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 地球規模保健課題解決推進のための研究事業	評価委員	谷村 晋
全国保健師教育機関協議会	教育体制委員	西出りつ子
全国保健師教育機関協議会 東海・近畿北ブロック	理事	西出りつ子
三重県保健師人材育成業務検討会	委員	西出りつ子
三重県教務主任会議	委員	西出りつ子
三重県看護系大学防災協議会	委員	林 智子, 西出りつ子
三重県建築審査会	委員 (公衆衛生)	水谷真由美
全国保健師教育機関協議会北海道・東北ブロック研修会 (9月)	講師	西出りつ子
三重県市町保健師協議会中堅保健師研修会 (講義・演習/10月)	講師	西出りつ子
三重県新任期保健師三次研修 (講義・演習/11月)	講師	西出りつ子
三重県市町保健師統括会議「看護学教育のカリキュラム改正」(12月)	講師	西出りつ子
全国保健師教育機関協議会九州ブロック研修会 (12月)	講師	西出りつ子